

メンター研修 ～初めて後輩を迎える新人向け～

新入社員として入社した社員も、数ヵ月後はいよいよ先輩です。メンターとして新人に寄り添い指導する立場となります。

期待とやる気いっぱいに入社してくる新入社員ですが、その受入れ対応で新入社員の会社・仕事に対する姿勢が形成されます。生き活きと仕事が出来、会社の戦力となる社員を育てる第一歩、それが新入社員を受け入れる先輩方の大きな役割です。この研修では、受入れの心構え、仕事の教え方等について今年度の体験を振り返りながら、学びます。

- 入社当初を思い出し、自分の体験から、理想の教育とは何かを考えます。
- 指導とはどういうことか、また指導の方法を学びます。OJTの正しい進め方を把握します。
- ちょっとしたコミュニケーションが人の気持ちを明暗に分けます。新入社員の育成にとって効果的なコミュニケーションをトレーニングします
- メンターを務めた先輩たちとのコミュニケーションは、チームワークの強化につながり、強い組織づくりに役立ちます

【対象】 一年目社員 もうすぐ後輩を迎える今年の新人とその指導者が共に受講します

【時間】 6～7時間

時間	研修内容	狙い
	<p>オリエンテーション</p> <p>1. 1年経過して</p> <p>(1)グループ討議</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新入社員時代で嬉しかった思い出 ② 新入社員時代で一番困ったことは ③ 指導してうれしかったこと ④ 指導において困ったこと ⑤ 私たちにとって最高の仕事とは <p>(2)率先垂範について 信頼される先輩とは</p> <p>2. 教え方を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)新入社員の心理と意識 (2)教育とは (3)指導された体験より してあげたいこと (4)ストローク (5)きびしさと優しさ <p>3. OJTの進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)進め方の基本 (2)教え方の練習 (3)まとめ 	<p>教えられる立場、教える立場 両者の話を聴き、指導とはどうあるべきかを考えます</p> <p>お手本になるという意識を持ち日頃の仕事に対する姿勢を見直します</p> <p>教育への心構えと育成のヒントを知ります</p> <p>実際の指導場面をロールプレイングします。</p>